

KATSUニュース

14. 3. 10. 新

NO. 15号

発行人 吉井 亜弥 発行元 劇団いこら 吉備町庄684-32 (栗原省宅)

いよいよラストスパート! 公演まであと14日

いろんな遅れがあり、半ば強引に1日3曲! なんていう怒濤の嵐のような日々も、3月9日(土)すべてのダンスの振り付けが終了しました。皆さんおつかれさま~! と言いたいところですが、こ・れ・か・ら! いよいよダンスをどう表現するかという中身の問題を考える時が来ました。歌詞はコロスが歌を歌って伝えてくれます。が、それにあわせて踊るだけではお客さんの心には届きません。皆さんは体で踊って歌を伝えて欲しいのです。もうあまり時間がありませんが、ダンスの振り付けをきっちり踊るだけでは、舞台にたって踊れるとは言えません。楽しく踊れるのも必要。きちんと踊るのも必要。でももっと大事なものは『ハート』=『心』です。

全体稽古で考えて欲しい事

個々の稽古から全体の稽古へと変わり始めています。上手から出て、下手へ戻る。また上手から出て……とごちゃごちゃになります。そういうつい『段取り』の事ばかり考えていると、いざ自分の番番になって舞台に出て、『気分』を作れず、思ったように動けなくなってしまいます。ここが芝居のむずかしいところで、舞台に立てばパッと変わらなくてはなりません。もちろんお客様はお芝居を見に来ています。段取りを見には来ていません。注意して下さいね。それからどうしてもこの移動がつかないと言う方は言いに来て下さいね。考えますので。

男性陣に感謝♡

道具の荷下ろしに始まって、舞台では 松バネ(松の絵のバックの大きな布)を出したり、地がすり(床に引く布)ひいたりするのに、男性陣が大いに活躍して下さいます。しかも祭りの音楽で壊れるまでに踊った後に、大急ぎで松バネを取りに行き出すには大変な事! 今日、山本君は大汗でした。だのに肝心の自分の番番のシーンは時間がなくて、さっさと終わっちゃいました。ごめんね。いつも後半部分がしっかり出来なくて反省します。湯川屋敷の池崎君、優子ちゃんもごめんね。

近藤 由佳子です。



吉備町水尻



最後まで

がんばるからよろしくね!!

約20年くらい? 前

手足が思う様に動かない。

いなか



でも、おやめられたい。

おはようからよろしくね。

田中 佑和子

11月14日生
さとり座